### Test&Measurement

YOKOGAWA 🔶

スコープコーダシリーズ CAN/CAN FDモニタモジュール 720242

# 次世代自動車の開発・評価を強力にサポート

New



 
 調停・制御 領域
 データ領域
 ACK 領域

 CAN FD フォーマット 調停・制御 領域
 データ 領域
 データ 領域
 ACK 領域

 最大速度
 合
 最大データ長

CAN FD (CAN with Flexible Data-Rate) とは

CANプロトコルとの互換性を保ちつつ、データ領域の通信速度向上とデータ長の拡張を行った規格。CANに代わる車載通信の新しい

CAN / CAN FDモニタモジュール 720242

- DL350 (/VEオプション)\*2
- \*1:720242利用には、本体ファームウェア Ver.4.30以降が必要です。

メインプロトコルとして普及しつつあります。

CAN フォーマット

\*2:720242利用には/VEオプション(有償)および本体ファームウェア Ver.1.20以降が必要です。

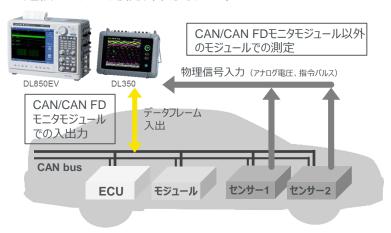
### 従来のCAN規格に加え、次世代高速通信のCAN FD (CAN with Flexible Data-Rate) フォーマットに対応。

- ■CANとCAN FDの混在したネットワークのモニタリングが可能
- ■CAN FDはISO 11898-1:2015版とnon-ISO版のプロトコルに対応
- ■最大 120 Signal (60 Signal /ポート) を同時モニタリング可能
- ■物理信号測定との同期性が向上(フレームデータ処理時間を1/10に短縮)
- ■任意のCAN/CAN FDデータまたはリモートフレームのマニュアル出力が可能
- ■フリーソフトウェア使用で既存の車載ネットワーク定義ファイルが利用可能

Precision Making LF 720242-01JA

## 次世代自動車の開発・評価を強力にサポート

測定するCANおよびCAN FDの信号からプロトコルデータをデコードし、物理値のトレンド波形を表示、記録できます。 エンジン温度、車速、アクセル・ブレーキ量などの通信データをアナログ波形のように確認でき、センサー評価時の実測データ と通信データとの比較が容易です。(720242モジュールは720240モジュールの機能を包含しています。)



モニタ(収集)するデータの指定は、ディジタルコード(Hexや数値)による方法に加え、各通信データ定義ファイル(CAN DBC またはLIN LDF)から読み込むことが可能です。



フリーソフトウェア"Symbol Editor"で各通信データ定義ファイルを、 弊社独自のシンボル定義ファイル(sbl形式)に変換し、 DL850EV, DL350に読み込みます

#### 車載通信モニタモジュールラインナップ

 CAN/LINモニタモジュール
 SENTモニタモジュール

 720241
 720243



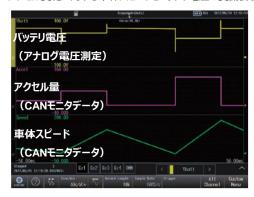


#### ■ 車載通信モニタモジュール 形名、仕様コード、価格

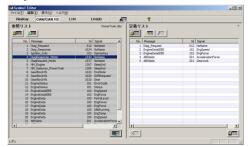
形名	仕様コード	記事	価格(¥)
720242		CAN/CAN FDモニタモジュール	300,000
720241		CAN&LINモニタモジュール	300,000
720243		SENTモニタモジュール	250,000

#### <測定画面例>

アクセル変化に対する車体スピードとバッテリ電圧の変動評価



#### <Symbol Editor画面例>



#### ■ 仕様

■ 1上1家		
CAN/CAN FDモニタモジュール(720242)		
入力ポート数	2	
入力形式	ポート - 本体間、各ポート間絶縁	
入力コネクタ	D-Subコネクタ9ピン(オス)	
入力チャネル数	60-signal/ポート	
最高サンプルレート	100kS/s (ポートあたり60ch×1kS/s)	
ビットレート	10k, 20k, 33.3k, 50k, 62.5k, 66.7k, 83.3k, 100k,	
	125k, 200k, 250k, 400k, 500k, 800k, 1Mbps	
	Flexible data rate 1M, 2M, 3M, 4M, 5Mbps	
対応プロトコル	CAN, CAN FD(ISO 11898-1:2015 または non-ISO)	
	物理層: ISO-11898 (High Speed	
ターミネータ	内蔵(ポートごとにON/OFF設定可能)	
エンディアン	Little/Big選択可能	
LED表示	ポートごとのターミネータ有効(点灯)/無効(消灯)	
チャネル設定	メッセージID スタンダード/拡張、切り出し位置、ビット長指定	
	(最大32ビット)、エンディアン選択little/big選択可能、	
	物理地変換可能	
出力機能	任意に定義したデータまたはリモートフレームのマニュアル出力	
	が可能(CAN FDフレームでは最大64バイトのデータ出力が	
	可能)	
許容入力電圧範囲	-3V~+10V(CAN_H,CAN_L - GND間)	
最大定格対地間電圧	42V (DC+Acpeak) (CAT II、30Vrms)	
(1kHz以下)		
質量	約240g	
•		

横河計測株式会社 YMI-KS-MI-S04

営業本部 〒180-8750 東京都武蔵野市中町2-9-32 TEL: 0422-52-5544 FAX: 0422-52-6462 ホームページ http://www.yokogawa.com/jp-ymi/

製品の取り扱い、仕様、機種選定、応用上の問題などについては、カスタマサポートセンター 🚾 **0120-137-046** までお問い合わせください。 受付時間: 祝祭日を除く、月~金曜日/9:00~12:00、13:00~17:00 E-mail: tmi-cs@csv.yokogawa.co.jp

このリーフレットの内容は 2018年4月18日 現在のものです。価格には別途消費税が加算されます。記載内容は、お断りなく変更することがありますのでご了承ください All Rights Reserved. Copyright © 2018, Yokogawa Test & Measurement Corporation [Ed:01/d]